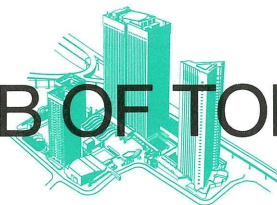




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』
1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』
1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会

5月29日第561回例会

□クラブセミナー

「芝クラブの網領研究会」

浅間観光株式会社代表取締役
東京芝ロータリークラブ直前会長

鈴木 弘 氏

◎先週報告

5月22日第560回例会
18:00～20:20

□会長報告 米山記念奨学会より圓谷正和会員へ「米山奨学生・李承福さんのカウンセラーの委嘱状」が届きましたのでお渡しいたします。

□幹事報告

①先日岩井ガバナリーより、地区大会の剰余金をR財団他諸団体へクラブ名で寄付されたとの報告がありましたが、この程その内訳が決まりましたとのご連絡を頂きました。当クラブの寄付額は次の通りです。(財団分は既に報告済み)

米山奨学会／65,301円、バギオ基金／39,181円、日本コネスコ協会／39,181円

②「千代田分区IM報告書」がIM実行委員会(中央RC)より頂きましたので、本日ボックスへお配りしました。

□親睦活動委員会報告(高須委員長) 火曜会のご案内

6月火曜会を6月2日(火)17:30～全日空ホテル37Fアストラルにて開催致します。皆様奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

パネラー：入沢頼二会員(94-95親睦活動副委員長) テーマ「自琢」

□出席報告●会員71名／出席47名・欠席24名(出席規定免除者1名)

ゲスト(7名・敬称略・順不同) 米山奨学生・李承福、村松秀二(元会員)・吉田誠治・黎子、遠藤陽子、齋田宗生・叔子(以上入沢会員ゲスト)
同伴者(10名・敬称略・順不同) 馬場鈴子、平井恵子、伊部千歳、石坂雅子、小澁久美子、宮武洋子、西澤市子、佐藤悌子、山川佐智子、立林清美



5月22日/14件 40,000円
97～98年度累計 2,075,992円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同、敬称略)

武下 朗／奥様方のご出席に感謝します。村川 優／ゴルフ会でお世話になりました。伊部和夫／高須さんゴルフ会では大変お世話になりました。斉藤さん写真有難うございました。山川政樹／一昨日のゴルフ楽しませて頂きました。斉藤さん写真有難うございます。相澤成憲／先日はゴルフ楽しく、ありがとうございました。斉藤さん写真有難うございました。小杉修造／先日の親睦ゴルフでは、高須委員長他皆さまには大変お世話になりました。開発英基・利子／高須さんゴルフ会たいそうお世話になりました。斉藤さん写真有難うございます。高須康有／先日の「親睦ゴルフ会」多数のご参加に心より感謝して。又、斉藤さん写真有難うございました。岩瀬秀郎／奥様方ようこそ。小生は振られました。河原勢自／大山さんの誠に気分のよい笑顔に敬意を表します。本年度の選考委員会で選考した方はいい方ばかりです。小原 健／お天気がよいと気が晴れます。平井逸夫／楽しい夜間例会でありますように。福島賢哉／大山さんご苦勞様です。にこにこ！大山啓人／高須さんはじめ親睦ゴルフ会ありがとうございました。天気が良く顔が真黒になりました。本日のニコニコ協力ありがとうございました。

◎米山奨学生・李 承福さんのご紹介

カウンセラー 圓谷 正和



李 承福 さん

1998年度の米山奨学生、李承福(日本式発音では、イまたはリ・スンボク)さんをご紹介します。李さんは、1962年5月20日に大韓民国の釜山に生まれました。2日前に36才になったばかりです。

1978年に釜山工業高校を卒業した後、防衛産業体と国から指定されている企業に勤務しながら、5年間の兵役義務を終了しました。なお、軍隊に入隊した場合には兵役義務は3年で済みます。

その後、国立釜山工業大学で学士、国立釜山大学で修士を取得しました。ちなみに、釜山工業大学は東京工業

大学、釜山大学は東京大学に相当します。

1996年に東大の研究生として来日し、現在は東大の博士課程の2年に在籍し、生産技術研究所の谷教授の下で博士号取得を目指しています。なお、この研究所は私が大学院生活を送った所でもあるため、李さんは私の後輩ということにもなります。専門分野は超精密機械工学で(ちなみに、東大での専攻は産業機械工学)、特に遊離砥粒を用いた研磨加工技術を行っています。2000年には博士号を取得し、出身大学である釜山工業大学の教授に就任する予定です。

ご家族は奥様の金貞玉(キム・キョンオク)さんと5歳になる李建旻(イまたはリ・コンミン)君の三人で、足立区の綾瀬に一緒にお住まいです。なお、7ヶ月後にはお子さんがもう一人増える予定とのこと。

回夜間例会／レディス・ディー

5月22日第560回例会
18:00～20:20

“上月美智子ポルトガルの哀愁、ファド”

ファド歌手 上月美智子氏 ギター 今井 満氏 ピアノ 武藤晶子氏

曲 目

1. セ・シ・ボン 2. ロマンソ 3. 聞かせてよ愛の言葉を
- ♪ 4. さくらんぼの実る頃 5. ポルトガルの家 6. 懐かしのリスボン
7. コインブラ 8. 涙 9. マリア・リスボン 10. 暗いはしけ
11. ヴィアナへ行こう

「♪セ・シ・ボン・・・」上月さんの歌声とともに入口の扉が開き、客先を廻りながらステージに上がりました。

今夜の歌の旅は、パリからピレネー山脈を越えポルトガルへという趣向で、まずどなたでもご存知のシャンソン「セ・シ・ボン」から、古いおなじみのシャンソンで、季節柄「さくらんぼの実る頃」まで5曲、そしてポルトガルに辿りつきました。

親しみに満ちた明るいファド「ポルトガルの家」では皆様にキッスをお願いし、客席を廻り沸かせました。「懐かしのリスボン」、ポルトガルの4月で有名な曲、イベットジローが唄いました「コインブラ」、ファド哀愁をしっかりと「涙」、アップテンポの明るいファド「マリア・リスボン」、ファドが世界的に知られるきっかけになった、1954年のフランス映画『過去をもつ愛情』の中でアマリア・ロドリゲスが歌った「暗いはしけ」、エンディングは皆様の手拍子とともに明るく「ヴィアナへ行こう」、アンコールに答えてお馴染みの曲「愛の讃歌」を熱唱し、興奮と感動の中で夜間例会を終りました。

上月美智子さんはシャンソン及びファド歌手としてステージ、ライブでご活躍中です。3年前、ファドの勉強のため、1年間本場のポルトガルへ留学、ポルトガル国営放送のTV、ラジオに出演し、ゲスト歌手として、ファドハウスのレギュラーを務め、そのご活躍ぶりを、現地新聞が大きくとりあげました。ギター伴奏は岸洋子、

菅原洋一等の専属で、往年の美空ひばりコンサートに参加した今井満氏、ピアノ伴奏は「チャーリー石黒と東京パンテオス」のピアノニストになり、テレビ等に出演の武藤晶子氏の両氏。

ファドは、19世紀の半ば、リスボンの裏町で生まれた歌で、人々のあたるがままの姿、生活の匂い、人への慈しみ、意のままにならない人生への慟哭、果たせなかった夢への郷愁、そんな人々の思いをファドは電波によってではなく、もっと個人的に、庶民の心から心へと歌い継がれてきた歌です。ポルトガル人の魂の歌と呼ばれる所以です。

私達も自分の悲しみ、思い出、喜び、憤り、様々な思いを重ねてファドを聴く、そんな大人のコンサートでした。(入沢記)



◎R.I. 第2750地区職業奉仕・社会奉仕・環境保全合同委員会に出席して

職業奉仕委員長 伊部和夫

首題合同委員会が5月14日(木)開催されました。地区3委員長、岩井ガバナーの挨拶に引き続き、大田昭和(監)代表社員栗原安夫氏より「これからの企業にとってやさしいISO」と題して講演がありました。

ISO(標準化機構)はInternational Organization for Standardizationの略ですが、「物資及びサービスの国際交流を容易にし、知的、科学的、技術的及び経済的分野の協力を助長させる為に世界的標準化及びその関連活動の発展開発を図る」ことを目的に1947年2月23日に発足した。

1995年1月現在の会員は109カ国から109機関を数えており、日本からは日本工業標準調査会が1952年に加盟している。

ISOは現在までに10,000以上の規格を制定しているが、その分野は電気を除くあらゆる分野におよんでいる。ISO9000シリーズを経て、現在は14,000シリーズの時代となっているが、環境保全が主流となりつつあるようです。

詳細については、5月17日(日)付日経朝刊に「ISOが日本を包囲する」と題して解説記事が掲載されているので興味のある方は御一読下さい。

回5月臨時理事会議事録

と き 5月22日(金) 例会前 17:30～17:45
ところ 東京全日空ホテルB1 八雲の間

出席者 武下、伊部、河原、宮武、関、高須、山下、梶内、吉岡、渡部(敬称略・順不同)

決議事項

1. 新会員1名の推薦入会を承認。

◎次週予告 回卓話予定 「私から見た日本」

6月5日第562回例会

ロータリー財団国際親善奨学生

JASON FERGUSON 君

(スポンサークラブ: U.S.A. 6290地区 KENTWOOD RC、ホストクラブ: 当クラブ)

東京新南ロータリークラブ

会長: 武下 朗 副会長: 山下忠治 幹事: 渡部一元

〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL. 03-3505-5976 FAX. 03-3505-6004

例会日 ● 毎週金曜日 12時30分

例会場 ● 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-3505-1111

〈会報委員〉

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士

(編集担当順)